



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

06.26 NO-27

学ばーよ

「学ばーよ」は、学校で行っている通常の授業に、地域の方がひとりの学習者として参加し、子どもたちとともに学ぶ……という「大人の学び」です。授業を実施する教員は、この取組のために特別な準備を必要としない、とてもシンプルな取組です。

この「学ばーよ」には、主たる目的として、以下の2つがあります。

- ①地域の方の生涯学習を学校で実現する。
- ②子どもたちが地域の方と関わる中で、考えを広げたり、社会性を身に付けたりする場を創出する。

さらに、期待することとして、

▷地域の方の心身の健康につながるいいな～。

▷地域の活性化に貢献できるいいな～。

▷教育活動を見てもらうことで、学校課題を地域と共有できるいいな～。

などがあります。

実際、本日実施した5年生3クラスの道徳では、上記の目的や期待する部分に、少なからず向かっていたように思います。

今後の「学ばーよ」

すべての学年で実施予定です。実施日時、教科等については、ふれあいセンターを通じて、お知らせいたします。



上の写真は、昨日の5年生の授業の様子です。グループでスゴロクをしながら、友だちのことを知ったり、受け止めたりする活動を通して、嬉しさ・楽しさ・安心感をみんなで共有するものです。地域の方も一緒に参加し、子どもたちと思いを共有しました。



左の写真は、「学ばーよ」に参加された皆さんです。活動後の雑談の中で、「久しぶりに大声で笑った。」「子どもたちの笑顔がステキだった。」「道徳だから講義形式かと思ったら、まったく違って、昔の道徳と違うことに驚いた。」「子どもたちが明るく、のびのびしていてとても感じがよかった。」など、素敵な会話が展開されていました。